

お客様へのメッセージ冊子

この冊子は、お客様に向けたセゾン投信のメンバーの思いや、応援いただいている方々のメッセージを集めたものです。ぜひ、ご一読ください。

下記は必ずお読みください。

この資料は、セゾン投信の役職員ならびに関係者の方々から皆様へ、「メッセージ」の発信を目的として作成したものであり、勧誘を目的とした、セゾン投信の提供する「販売用資料」ではありません。また、金融商品取引法に基づく、開示書類でもありません。したがって投資信託の購入、売却、あるいは保有を推奨するものではありません。

情報については、その正確性、信頼性、安全性等について保証するものではありません。過去のパフォーマンスは、将来のパフォーマンスを推測する指標ではありません。

この情報に関する一切の権利、義務は、その情報提供者（以下「情報提供者」）に帰属します。この情報の内容は、情報提供者の事由により変更されることがあります。

この情報は、閲覧者ご自身のみのものであり、転載、または、第三者への提供は禁止します。

このメッセージに掲載された情報に基づく判断については、閲覧者ご自身の責任の下に行うこととし、万一このメッセージの情報により、閲覧者が損失を被ったとしても、セゾン投信株式会社、ならびにその情報提供者はいかなる損害に対しても一切の責任を負うものではありません。

投資信託の取得を希望される方は、必ず投資信託説明書（交付目論見書）を十分お読みいただき、内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。

商号等	: セゾン投信株式会社
金融商品取引業者	: 関東財務局長（金商）第 349 号
加入協会	: 社団法人投資信託協会
お問い合わせ先	: セゾン投信お客様窓口 TEL03-3988-8668 (受付時間 9:00 ~ 17:00 土日祝日、年末年始除く)
	http://www.saison-am.co.jp

長期投資家仲間へのメッセージ VOL.13

「維新」は生活者から

2008年4月1日

米国の悲観への対処

この数年間一貫して膨らみ続けてきた米国における信用創造のスパイラルは、サブプライムショックが引き金となって逆スパイラルに転じ始めました。つまり膨張した信用・資産バブルが弾けて急激な信用収縮が起こったのです。値上がりが続けた住宅価格は既に20%以上下落し、サブプライムローン債務者の多くが自宅を失い、不動産価格の含み価値は日々目減りを続けています。消費者向けの信用供与も逆回転を始めました。クレジットカードや自動車ローンのデフォルトが急増している事実は、国内総生産の7割を担う個人消費を抑制させることになるでしょう。消費の減退は経済の足を引っ張り景気は後退し企業業績は悪化します。そして信用収縮が企業の資金調達を困難にし、倒産率が高まることでますます信用リスクが大きくなる、リスクプレミアムの上昇は一層の金融機関損失拡大要因となり貸し剥がしの連鎖が保有資産の投げ売りにつながる、そして金融市場は更なる下落を、……。経済が落ち込み出したときには悲観の連想ゲームは容易に広げることができます。確かに今ある事象は好況が続けた米国景気に急ブレーキをかけていることは事実です。米国経済は日本病を罹患したという論調も出てきましたが、日本の失われた15年と比較したとき明らかな違いは、米国自身の対応の迅速さ合いです。金融機関はサブプライムローンによって巨額の自己資本を毀損させましたが、彼らはすぐさまアジア・中東の政府系ファンドなどから資本を取り入れ穴埋めしました。中央銀行は半年余りで3%もの利下げを実行し、政府も思い切った減税で財政出動を打ち出しています。企業も自己責任で経営負担軽減に手を打っておりドル安効果が間もなく企業業績にプラス効果を与えるでしょう。潜在成長率レベルへの回復はけっこう早く訪れるのではと思います。

海外が見透かす日本の実態

迅速な危機対応で国家としての意思表示を続ける米国に対し、現状の日本は目を覆うばかりの実態です。失われた15年を抜け出し外国から復活の期待が盛り上がったのも束の間、世界が今の日本を見る目は実に冷ややかで憐憫を含んでさえいます。英エコノミスト誌が2月に掲載した日本特集記事では、「JAPAIN」(苦痛の日本)と題して世界第2位の経済が立ちすくむ実状を指摘されました。そこでは日本経済の停滞は政治のせいだとして、あらゆる政策協議が滞る混迷の政局、政治家の指導力と先見性の欠如、改革の後退に誘導される構造的欠陥などを厳しく糾弾しています。全体を読み通してみても、実に適切かつ事実を鑑みたる指摘であります。日本は40年に亘り史上類を見ない見事な経済成長を果たしましたが、それを主導した官僚体制とその仕組みに乗っかって権益を維持してきた政治が、21世紀になり前提も環境も変わってなお成功体験から抜けられず、変化を拒み既得構造の現状維持に血道を上げる実態を、世界の目ははっきりと国益に反する姿勢として捉えているのです。国力の活性化に無策な政府だと看過されてしまっている以上、彼ら外国人にとって今の日本株は安心して売ることが出来る市場なのでしょう。ちなみにこの特集記事は最後に政治の実態に対し、有権者の責任も指摘しています。

日本変革の芽

日本が蘇るための要件はけっこう明確です。21世紀になり本格的に始まった息の長く真にグローバルな地球規模での世界成長の恩恵をしっかりと取り込んで、持続的な安定成長が計れる仕組みに国の構造を作り変えて行くことです。特に新興国とりわけ地理的にもアジアの大きな経済成長の波に我が国経済をしっかりと載せて行くことです。同時に世界のヒト・モノ・カネそして情報が、自由で容易に日本に入って来ることが出来る或いは入って来たいと思わせる魅力ある制度にあらゆるルールを改めて行くことです。そのために国を挙げてやるべきこと、打つべき施策の答えに実は多くの国民が気付いています。いま話題になっている道路特定財源問題、ガソリンが下がるという至極短絡的報道の一方で、ここに巢食う政・官の既得権益に視点が当たり始めました。前世紀の高度経済成長時代には許容されていた構造が、21世紀の成熟国家日本においては決して見過ごせない不効率の温床との認識が国民コンセンサスに備わりつつあります。また公務員改革にマスメディアもポジティブな焦点をあて、国民世論も後押しし始めました。これこそが我が国生活者のお上意識からの脱却の第一歩であり、民意を持ってこれがしっかりと断行された時、生活者主導の新しい成熟社会ニッポンの蘇生への起爆剤になる大きな改革です。

郵政民営化以降、日本の株式市場には海外から多額の資金が入り大きく上昇しました。一方で07年度の日経平均が27.5%もの大幅下落となった最大の要因は、サブプライムショックではなく政治の機能不全と改革機運の後退を世界中の投資家が感じ取ったことにあります。しかし生活者の側からじわじわと変革を求める声があがり、マスメディアもそれに呼応を始めています。外資規制の緩和・農業改革・道州制による地方分権化・航空自由化 etc. . . と正しいソリューションがちゃんと俎上に上がりだしています。あとはこれらを実行できるリーダーを私たち生活者が選択するだけです。変革の流れは一進一退を繰り返しつつも進歩に向けて動いている、その波動は感じられるはずで

先を往く長期投資家

私たち長期投資家の見据える先は将来の社会であり、そこに希望と信念を持って長く大きな経済の波にコツコツとリズムよく資金を載せて行くことが行動の規範であります。そうして良い社会に向けたプロセスを描きそこへの変化の息吹をしっかりと感じ取ることで、現状のような弱気のセンチメントの時こそお金に将来への思いを込めて、市場に投入して行くことが出来るのです。そして確固たる思いを共有するたくさんの長期投資家仲間の将来を見据えた資金がガッチリとひとつになって果敢な行動を続けられるのが、本格的長期保有型ファンドの最大の強みであります。私たち「セゾン号」の長期投資家仲間は、将来に向けて自ら行動を開始した生活者の集合体です。将来の良い社会を見据えたなら、ひとりひとりが今出来ることから動いてしまう、自立した生活者がどっと動き始めたら、政も官も慌てふためいて乗り遅れまいと懸命に追いかけてくるはずで

セゾン投信株式会社
代表取締役社長 中野晴啓

「大型タンカーセゾン投信に乗り込んだハイブリッド社員を応援します」

GAIA 株式会社（ガイア）

代表取締役 中桐啓貴

先日、米経済紙フォーブスが発表した2008年版世界長者番付でウォーレン・バフェット氏がマイクロソフトの創業者ビル・ゲイツ氏を抜いて1位になりました。その総資産は6兆2000億円にもなります。ウォーレン・バフェット氏はビル・ゲイツ氏や本田宗一郎氏のように、起業をしてその創業者利益を得たわけではありません。元手10万ドルから始め、それを割安で有望な企業に投資をすることによって6兆円もの資産を築きました。昔から「お金は天下の回りもの」と言いますが、タンス預金にしてもお金は増えません。投資つまり、そのお金を使って誰かが付加価値を生むことによってお金は増えるのです。

今までは銀行にお金を預けていれば、銀行が上手にお金を運用してくれましたが、現在では皆さん自身が投資先を選んで投資をしなければならないのです。

違う言い方をすると、今までは給料をもらい銀行に預けていれば何も将来に対して心配することはなかったですが、これからはそれだけでは心もとなく、やはり、給料から少しでも投資に回し、投資からのリターンも得られるハイブリッド社員になる必要があるのです。

そんな中、セゾン投信は生活者がきちんと長期投資をできるようにという理念の下に設立され、私もその理念に共感した1人であり、FPとしてもこのファンドを推薦してきました。長期分散投資を実行することはみなさんの想像以上に大変です。また長期投資の難しさについて別の観点からお話をすると、お金というのはそんなに簡単に稼げないというのはみなさんもお仕事をされていてお分かりだと思います。これは投資でも同じです。投資をすることによっていとも簡単に大金が手に入るようなら、真面目に働く人はいなくなるでしょうし、周りには投資で大金持ちになった人が溢れかえっていることでしょう。しかし、実際そうっていないということは、長期投資というのはなかなか忍耐が必要なことであり、周りが一斉に売っているときにもジッと耐え忍ぶ姿勢が不可欠です。また反対に短期的に儲かっても浮かれることなく、投資を継続しなければなりません。このような長期投資の姿勢を継続的に実行するには小難しい投資理論を勉強するよりも、その投資している投資信託に対しての継続的な信頼感の方が圧倒的に大切になります。私が薦めるセゾン・バンガード・グローバルバランスファンドは低コスト、株式と債券が50%ずつという、一見単純そうですが、とてもコンセプトが分かりやすく、安心感があります。この安心感を例えると嵐の海の中を進む大型タンカーのようであり、右から左からと絶え間なく

襲ってくる波をものともせず、このファンドは突き進んでいるように思います。フランス、パリ市の紋章には「揺れても沈まず」という言葉が記されているそうですが、この言葉を思い出します。

今回のサブプライムという名の嵐は今までの嵐とはちょっと違うぞという意見もありますが、過去の歴史を見れば、10年に1度ぐらいの割合でいろんな問題が起こっています。人間はそのたびに英知を使って、必ず乗り越えてきました。そしてそれを信じた人のみがリターンという果実を受け取ることができるのです。現在運用をされている方の中には評価損を抱えて不安になっている人もいるかもしれませんが、しかし、安心して下さい。あなたが人の回復力を信じ、長期分散投資を信じるのなら、あなたの設定したゴールまでたどり着くことができるでしょう。

私も個人投資家の幸せを願う一人として、ぜひこのセゾン投信のさらなる飛躍を祈っています。

そして、私も毎月1万円ずつセゾン・バンガードグローバルファンドを買っているサポーターであり、インベスターでもあります！

執筆者プロフィール

中桐啓貴（なかぎり・ひろき）

GAIA 株式会社 代表取締役

山一証券会社、メリルリンチ日本証券にて、個人投資家へのコンサルタントに従事。アメリカでのMBA取得後、2006年3月独立系FP会社GAIA（ガイア）を設立、プライベートFPとして個人向けに資産運用アドバイスを行っている。マスコミや金融機関主催のセミナーをはじめ、大好評のワイナンスシャルセミナーで講師を務める。

主な著書に「会社勤めでお金持ちになる人の考え方・投資のやり方」「隠れたお金持ちが、みんなやってる投資の法則」など

セゾン投信の素顔

既に口座の開設をいただいた方含め、我々の取組みに興味や関心を持って見守っていただいている方へのメッセージ発信の場として「セゾン投信の素顔」を掲載しております。

ここでは、セゾン投信で働くメンバーが日々感じたり考えたりしていることを紹介しています。セゾン投信で熱い思いを抱いて働いている私たちの人となりを少しでも感じていただければ幸いです。

「帰省しました」

先日、春休みを利用し、帰省し、久しぶりに学生時代の友人と飲みに行きました。モツ鍋を囲み、懐かしい話、現状報告・将来の希望などを語り合いました。

10 数年来の友人との会話は楽しくもあり、そして“私も頑張ろう”と励まされます。

こんな楽しい仲間でも、昔は喧嘩もしたし、一緒に先生に怒られたり、色々有りました・・・大切な友人との関係も投資と同様に、山あり谷ありで築いていくものだな～と感じながら、2 次会の会場へと向かいました。

奥園 忍

「新しい仲間」

春風薫る 3 月 23 日、かいたく投信のキックオフセミナーに出演させていただきました。かいたく投信・楽知ん投信・浪花おふくろ投信と一気に 3 社の独立系投信会社がいよいよスタートします。既存金融機関の業界慣習と敢えて離れ、直販で需要サイドの財産形成ニーズに本気で応えて行こうと、まさに命懸けで立ち上がった仲間たちです。かいたく投信の森本社長の熱いメッセージはすべてのセミナー出席者の心にしっかりと届いたはずです。日本の将来を良い社会にしたいという本気の思いは、私たちセゾン投信とまったく同じです。しかも彼は安定したサラリーマンの職を投げ打ち、徒手空拳で行動を起こしたのです。立派な「かびき者」です。森本さんの言魂に感じて、聴衆のひとりが「日本も捨てたもんじゃない」と呟かれました。この共鳴の集積こそが、日本を良い社会にして行く源泉にちがいありません。

中野 晴啓

「詩画集」

1 年ほど前、京都の二寧坂を歩いている時に城たいがさんの詩に出会いました。城たいがさんは京都を拠点に活動されている詩画書作家で、愛や笑顔をテーマにやさしく人の心に語りかける作品を創られています。私はお土産に購入した日めくりカレンダーを毎日眺めています。見ているだけで心が和み、大らかな気分になれます。

その中から私のお気に入りの作品を何点か紹介します。

幸せな気分になれる作品

- ・ 一人が笑う 二人が笑う みんなが笑う 地球が笑う 笑うのがいい
- ・ 幸せだと 思った時から 幸せが始まる
- ・ 今を喜ぶ 笑顔が 次の幸せを 連れてくる

少しお疲れ気味なときに

- ・ 無理に 頑張らなくていい 純粋な心と 明るい笑顔を 目指してさえいれば

ちょっと落ち込んだりしたときに

- ・ なぜ 失敗したのだ それは 心の成長のために 必要だったからだ
そして自分自身への戒めに
- ・ せかせかと 生き急がない ゆっくりと 生きる

「詩」だけでも素敵ですが、「画」が加わった作品は、まるで息吹を吹きかけられたように、笑いや幸せが作品の中から飛び出してくるようです。参考までにホームページより 3 点程拝借させていただきましたがいかがですか？心が和んできませんか？



ホームページ：城たいが「こころの詩画書集」より
佐藤 恭子

「少年野球」

今、私の休日と言えば、ほとんどが下の子の少年野球に。

地元の小学生対象の少年野球です。(少年野球と言っても、うちの下の子は女の子なのですが...)寒い日も暑い日も、毎週土日が来ると朝から夕方までグラウンドで、男の子に混ざり、砂を蹴散らし、ボールを追いかけています。親の私としては、休日になるとスイッチを切り替え、試合の応援・お当番・車出し等している次第です。

下の子は、お兄ちゃんの影響を受け小学校一年生から入りましたが、すでに兄は卒団し中学でも大好きな野球を続けています。妹の方は女だしいつまで続くかしら...とと思っていましたが、一度も休みたいと言う事もなく元気に通い、今はもう6年生に。周りの仲間にも恵まれ、みんなで勝とう！と気持ちを一つに、厳しい練習の中、ユニフォームも顔も境目がわからないくらい泥だらけになっても平気で頑張っている姿には、さすがに感動...

それぞれのポジションを責任持って守り、声を掛け合い、チーム一丸となってプレーする必死な姿。試合に負けたり、自分の思うプレーができなかったり等で、時々こっそり涙をぬぐっている一面も。

この努力も空しく、目標まで花を咲かせる事はなかなかないのですが.....今度こそ！と、仲間とボールを追いかけています。野球と出会って野球で培った我が子の成長に、感謝です。野球技術云々だけでなく、根性・我慢・努力・思いやり・仲間・・・素敵なのを、沢山戴いている週末です。

みんながそれぞれのポジションに就き、チーム一丸となってプレーし、一つのボールを追いかけている！と言えば、セゾン投信もまさにそうです。私の週末携わっている少年野球のようです・・・

植田 芳子

セミナー情報

<セゾン投信1周年記念セミナー>

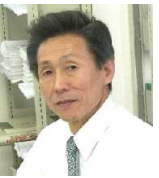
日時 : 4月19日(土) 14:00~17:00 【広島】
講師 : 竹川美奈子氏(ファイナンシャル・ジャーナリスト)
澤上篤人氏(さわかみ投信株式会社 代表取締役)
中野晴啓(セゾン投信社長)
場所 : 東区民文化センター 大会議室(住所:広島市東区東蟹屋町10-31)
費用 : 無料

<講師プロフィール>



竹川美奈子氏(ファイナンシャル・ジャーナリスト)

出版社勤務などを経て独立。1999年ファイナンシャル・プランナー資格を取得。現在は新聞やマネー関連の雑誌や書籍、新聞などで幅広く取材・執筆活動を展開する一方、ライフプランナーや確定拠出年金セミナーの講師などを務めている。著書に「投資信託にだまされるな!本当に正しい投信の使い方」(ダイヤモンド社)など。



澤上篤人氏(さわかみ投信株式会社 代表取締役)

1970年からスイスのキャピタル・インターナショナル社のファンド運用担当者を務めた後、スイスのピクテ銀行日本代表。1999年に設立し、社長に就任したさわかみ投信は、日本における長期運用のパイオニアとして熱い支持を集めている。

<セゾン投信主催セミナー>

日時 : 4月22日(火) 19:00~20:30 【東京】
テーマ : 投資信託に関する疑問に何でもお答えします
講師 : 房前督明氏(ファンドコンサルティングパートナーズ代表)
中野晴啓(セゾン投信社長)
場所 : ベルサール神田(住所:東京都千代田区神田美土代町7 住友不動産神田ビル3F)
費用 : 無料

日時 : 4月25日(金) 19:00~20:00 【東京】
テーマ : セゾン投信が運用する商品について
講師 : 当社運用部社員
場所 : セゾン投信会議室(住所:東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60・54F)
費用 : 無料

<クレディセゾン・セゾン投信共催セミナー>

日時 : 5月11日(日) 13:30~16:30 【東京】
テーマ : 自分らしく生きるための長期投資~豊かな未来への第一歩~
場所 : 日本青年館 大ホール(住所:東京都新宿区霞ヶ丘町7-1)
プログラム
講演
講師 木村剛氏(株式会社フィナンシャル 代表取締役社長)

パネルディスカッション

コーディネーター

木村剛氏(同上)

パネリスト

澤上篤人氏(さわかみ投信株式会社 代表取締役)

加藤隆氏(バンガード・グループ 駐日代表)

林野宏氏(クレディセゾン社長)

中野晴啓(セゾン投信社長)

費用:無料

セミナーの詳細、お申込につきましては当社ホームページから「セミナー情報」をご覧ください。

URL <http://www.saison-am.co.jp>

セミナーに関するお問合せ先

セゾン投信お客様窓口 TEL 03-3988-8668 (9:00~17:00 土日祝、年末年始を除く)

<セゾン投信役員が講師として参加予定のセミナー>

テーマ : 長期投資サミット~真っ当な資産運用で品格あるお金持ちになろう!~

日時 : 2008年5月31日(土) 13:30~16:30

場所 : 浦和コミュニティセンター(浦和パルコ9F)

会費 : チャリティセミナーです。1円から1000円の範囲でお気持ちをお支払いください。

プログラム

講演「投資信託ではじめる長期国際分散投資」

講師: 中野晴啓(セゾン投信社長)

パネルディスカッション

コーディネーター

田口智隆(ファイナンシャルインディペンデンス代表取締役)

パネリスト

中桐啓貴(ガイア代表取締役)

竹川美奈子(ファイナンシャル ジャーナリスト)

中野晴啓(セゾン投信社長)

詳しくは当社ホームページから「セミナー情報」をご覧ください。

ご留意事項

上記セミナーにおきまして、セゾン投信が設定、運用、販売を行う投資信託の勧誘を行うことがあります。投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので基準価額は変動します。その結果、購入時の価額を下回ることもあります。各投資信託のリスク、費用については投資信託説明書(交付目論見書)に詳しく記載されております。ご購入に際しては、必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認いただき、ご自身でご判断ください。

よくあるご質問

Q：住所が変わった場合の手続について教えてください。

A：引越等により住所が変わった場合は「諸変更届」(書面)にて当社にご変更のお手続をしていただく必要があります。

諸変更届は以下のいずれかの方法でご請求ください。

セゾン投信ネット取引にログインし書類請求していただく方法

「ログイン」「口座管理」「登録情報一覧・書類請求」「各種書類請求」へ進み「各種ご変更届」をご請求ください。

【お急ぎの場合】お客様ご自身で印刷していただく方法

「セゾン投信トップページ」「ご利用の手引き・各種変更のご案内」「各種変更届」へ進み、「お名前・ご住所・お電話番号・お振込先指定金融機関のご変更届(PDFファイル)」をクリックし印刷することができます。

お電話でご請求いただく方法

セゾン投信お客様窓口までご連絡ください。

Q：定期積立プランの金額等を変更する方法を教えてください。

A：定期積立プランの毎月の引落額や特定月の引落金額を変更するには「定期積立プラン変更届」(書面)をご提出いただく必要があります。

変更届は以下のいずれかの方法でご請求ください。

セゾン投信ネット取引にログインし書類請求していただく方法

「ログイン」「口座管理」「登録情報一覧・書類請求」「各種書類請求」へ進み「定期積立プラン 変更届」をご請求ください。

【お急ぎの場合】お客様ご自身で印刷していただく方法

「セゾン投信トップページ」「ご利用の手引き・各種変更のご案内」「各種変更届」へ進み、「定期積立プラン変更届(PDFファイル)」をクリックし印刷することができます。

お電話でご請求いただく方法

下記お客様窓口までご連絡ください。

<引落金額の変更が反映する時期について>

当社への申込書到着時期	変更が反映される時期
毎月15日(休日の場合は前営業日)まで	翌月4日のお引落しから
毎月16日以降	翌々月4日のお引落しから

ご送付いただきました申込書に不備箇所がございますと上記スケジュールで変更できませんのであらかじめご了承ください。

<お問合せ先> セゾン投信お客様窓口

TEL：03-3988-8668(9:00~17:00 土日祝、年末年始を除く)

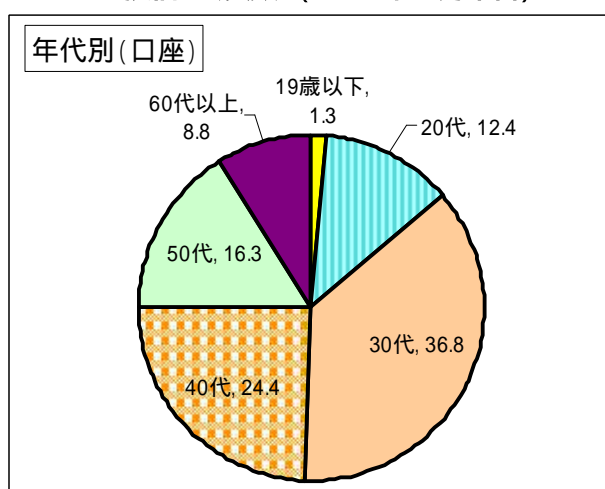
買付・解約 受付不可日のお知らせ (2008年4月~6月)

下記は2008年4月3日現在の当社取扱いファンドの休日(海外休日等)の情報です。当該海外休日等は日本の営業日の場合でも、信託約款に定める申込不可日としてご注文を受付することができません。当該海外休日等にいただいたご注文は、「翌営業日」を注文日として承ります。

下記は信頼できると思われる資料に基づいて作成されていますが、その正確さや完全さに対する責任を当社が負うものではありません。各地の休業日は都合により変更されることがあり、下記もこれを反映すべく予告なしに変更される場合がありますので予めご了承下さい。

セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド	5/26(月) 6/2(月)
セゾン資産形成の達人ファンド	5/26(月) 6/2(月)

セゾン投信 会員数 (2008年3月末日)



24,266 口座

TOPICS :

おかげさまで当社は営業開始から1年を経ることとなりました。この1年で24,000名を超える方々に口座を開設いただくことができました。今でも営業当初と変わらず毎月大勢の方に口座を開設いただけることに、心より感謝いたします。

法人口座データ除く

当社のファンドに係るリスクについて

当社の運用、販売するファンド(以下、当ファンド)はファンド・オブ・ファンズであり、主として投資信託証券に投資を行います。当ファンドは、株式や公社債を実質的な主要投資対象としており、株式や公社債の投資に係る価格変動リスクを伴います。一般に、株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、当ファンドはその影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また当ファンドは外貨建資産に投資し、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

したがって、ご投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。

当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「価格変動リスク」や「為替変動リスク」、「カントリーリスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」などがあります。

詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

当社のファンドに係る費用について

お客様には以下の費用をご負担いただきます。

<セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド>

申込時に係る費用

申込手数料はかかりません。

解約時に係る費用

解約手数料はかかりません。なお、解約受付日の翌々営業日の基準価額に対して0.1%の信託財産留保額が控除されます。

保管期間中に間接的にご負担いただく費用

信託報酬

ファンドの純資産総額に年0.4935%（税抜0.47%）の率を乗じて得た額とします。その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。当該信託報酬も間接的に受益者の方にご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年0.77%±0.02%（概算）となります。

その他費用

信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用（有価証券の売買の際に発生する手数料や、有価証券の保管に要する費用等を含む）、監査報酬（消費税含む）、立替金の利息等が信託財産の中から差し引かれます。なお、当該その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に計算方法、上限額等を示すことが出来ません。

詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

<セゾン資産形成の達人ファンド>

申込時に係る費用

申込手数料はかかりません。

解約時に係る費用

解約手数料はかかりません。なお、解約受付日の翌々営業日の基準価額に対して0.1%の信託財産留保額が控除されます。

保管期間中に間接的にご負担いただく費用

信託報酬

ファンドの純資産総額に年0.567%（税抜0.54%）の率を乗じて得た額とします。その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。当該信託報酬も間接的に受益者の方にご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年1.3%±0.2%（概算）となります。

その他費用

信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用（有価証券の売買の際に発生する手数料や、有価証券の保管に要する費用等を含む）、監査報酬（消費税含む）、立替金の利息等が信託財産の中から差し引かれます。なお、当該その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に計算方法、上限額等を示すことが出来ません。

詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。